

しかし、その事に、理解ない母を見て、
僕の気持ちは暗くなる。

人生の目的と手段を
はき違えている気がする。

なぜ、僕は生きるのか。
それは、楽しく生きる為だ！

僕はなぜ生きているのだ！

確かに、生まれて来なくとも
良かったのに！

死は怖くない、
もともと、僕は存在しなかったのだから。
なにが、もとの状態に戻ることがこわい。

僕は何の楽しみもない人生なんて、
暗い生活なんていやだ。

どうせなら、どうせ生きるのなら、
明るく、楽しく生きていきたいよ！

そう思つうと、寒気がして來た。
昼間の三輪トラックのことを思い出して、寒気がした。

やっぱり、死ぬのはこわいし、僕はいやだ。
生きてて、感謝、感謝だ。

生きてて感謝感謝だ